

校長室から

～ 新しい風 ～



たくさんの先生とお別れをして少し寂しかった3月でしたが、4月に入り、ここ水林の丘にも春がやってきました。桜のつぼみが膨らみ、色づき始めた4月9日、小学部3名、中学部10名、高等部18名、合計31名のニューフェイスを迎えました。

新入生は緊張気味に受付をし、教室でも姿勢をピンと伸ばして話を聞く姿が見られました。入学式は、コロナ前のやり方に戻り、在校生も全員参加しみんなでお祝いしました。小学部1年生もおうちの方と一緒に長い時間椅子に座って話を聞き、呼名では恥ずかしそうにしながらも小さく手を挙げたり返事をしたりと、それぞれの方法で応えてくれました。中学部、高等部はしっかりと前を見据えて、堂々たる返事。話を聞く姿勢も背筋がピンとして、大変堂々として立派で感激しました。そのまっすぐな眼差しからは、これからの学校生活に期待を抱いている様子がひしひしと伝わってきました。

在校生も、新しい仲間を迎え、それぞれの学年も一つ上がり、表情や言動がぐっと変わったように思います。寄宿舎では先輩が新しく入った生徒に生活の仕方を教えています。教わる方も教える方も最初は戸惑います。しかし人は環境に応じて柔軟に変化しながら、また「バージョンアップ」して新しい自分を見つけていきます。新入生のもたらす「新しい風」が、子どもにも大人にもどんな素敵な効果をもたらしてくれるのか、今からわくわくしています。

本校の創立20周年記念に作成したスクールソング「新しい風」の歌詞に、「さあ 新風 巻き起こせ 力強く 広がる ゆりのそらへ」という部分があります。新入生も在校生も新しい出会いを自分たちのエネルギーに換えて、また新しい風を吹かせましょう！



R6.4月 校長 近藤千晴

新しい先生との出会いを自分たちで演出し、
歌のプレゼントをした高等部3年生

新しい風

風さわやかに 空よく晴れて
今新しい 風吹き始めた
心踊ったことや
つらくへこんだことを
友と描いたあふれる思いを
胸に抱いて

さあ 大地を強く踏んで飛び立とう
君の翼広げて
さあみんなで力合わせ飛び立とう
きらめく未来へ向かって

風さわやかに 空よく晴れて
今新しい 風吹き始めた
どんなことがあっても
前を向いてゆこう
大丈夫きつと自分を信じて
笑顔忘れずに

さあ勇気を出して高く飛び立とう
君の翼広げて
さあ新風巻き起こせ力強く
広がるゆりの空へ